

## 間質性肺炎における 24 時間 SpO<sub>2</sub> モニタリングと予後に関する研究

### 1. 研究の対象

2013 年 3 月から 2018 年 3 月に実施した臨床研究「呼吸器疾患における 24 時間経皮的酸素飽和度測定の有用性の検討」にご参加いただいた方のうち、間質性肺炎の患者さん。

### 2. 研究目的・方法・研究期間

<目的> 以前に御協力頂いた臨床研究にて、24 時間 SpO<sub>2</sub> モニタリングが日常における低酸素血症の評価に有用であると分かりました。日常における低酸素血症の存在が、その後の予後予測（生存率や入院を要するイベントの発生率の予測）に有効かどうかを検討します。

<方法> 24 時間 SpO<sub>2</sub> モニタリング実施後、5 年間の経過を電子カルテより抽出します（入院回数、入院原因、生存/死亡、死亡日、死因）。

#### <研究期間>

2021 年 7 月から 2022 年 3 月まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：過去の研究で収集させてもらったデータ（年齢、性別、病歴、24 時間 SpO<sub>2</sub> モニタリング測定値、安静時血液ガス分析、6 分間歩行試験 等）

情報：その後 5 年間の経過（入院回数、入院原因、生存/死亡、死亡日、死因 等）

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 高知大学医学部附属病院

電話番号 088-880-2345

研究責任者 呼吸器・アレルギー内科 穴吹 和貴